

がんばれ弥彦！ふるさと寄付金

平成 28 年度事業の使い道

～活用状況報告～

全国の皆さまから多くのご寄付をいただき、誠に感謝申し上げます。

弥彦村では、皆さまからのご厚意の寄付金を各種事業に充当し、活用させていただきました。

寄付総額 3億5,947万2,000円

(寄付件数33,065件)

活用させていただいた事業内容の一部を下記のとおり報告いたします。

1. 保健・医療・福祉の充実

活用額 2,218万円

乳幼児から高齢者まで、健康で安心して暮らすことのできる福祉保健体制を充実させるため、子どもインフルエンザの予防接種公費助成や、こころの健康づくりを支援する精神障害者医療費助成、ひとり親の経済的負担を軽減するために、ひとり親家庭医療費助成などに活用しました。

2. 子育て支援の推進

活用額 4,312万5,000円

核家族化による共稼ぎ世帯や女性の社会進出による子育て支援の一環として、保護者が安心して就労できるよう、児童に放課後の学びと遊びの場を提供する「放課後児童クラブ」の運営費用や教材用具の購入費、その他に子育て支援基金積立金などに活用いたしました。

3. 教育の充実、生涯学習・生涯スポーツの推進、芸術・文化の振興

活用額 927万5,000円

当村では、特別支援学級を小学校・中学校それぞれ2学級編成としており、その支援を要する児童・生徒に対して介助員を配置し、支援体制を充実させる費用などに活用しました。

4. 農林・商工・観光等地場産業の振興

活用額 1,442万5,000円

毎年11月1日から11月24日に開催され、規模、出品数、品目の多様なことで県下随一を誇る「弥彦菊まつり」を広くPRするため、大宮駅、池袋駅、渋谷区ふれあい植物センターなどに菊を展示し、首都圏からの誘客を行う宣伝等のための負担金などに活用しました。

5. 自然環境の保全と環境美化の推進

活用額 1,874万円

より健康的で快適な環境美化に努めるため、自然環境や生活環境に悪影響を及ぼす不法投棄の未然に防ぐ不法投棄防止ネット設置や快適な生活環境を維持するための除草予防薬の購入助成などに活用しました。

6. 交通安全・防犯・防災体制の強化

活用額 269万円

交通事故の防止や交通の安全と円滑化を図るため、道路の見通しの悪い場所や危険な箇所には道路反射鏡（カーブミラー）の新設や補修、道路照明等の移設等の交通安全施設の整備費用などに活用しました。

7. 村長に一任

活用額 2億4,903万7,000円

弥彦駅前の観光振興を促進していくための旧やひこ観光ホテル解体事業、水防法の改正により新基準で浸水深度等を見直したことに伴う、新たな洪水・土砂災害ハザードマップの作成費用、友好都市協定を締結したモンゴル国エルデネ村との親交を深める交流や「弥彦モンゴルフェア」の開催等の国際交流事業などに活用しました。